



政府が、子どものための新しい省庁をつくろうとしています

### 省庁ってなんだろう？

みんながごはんを食べられるようにする。学校で勉強できるようにする。遊べる場所をつくる。

みんなの毎日の生活がきちんとできるようにする仕事をしているのが、「政府」です。

政府は、ルール（法律）に従って、こうした仕事をしています。

でも政府がやる仕事はたくさんあります。だから、クラスで係を決めて分担するように、政府も係を決めて分担して仕事をしています。その係にあたるのが「省庁」です。

学校のことは「文部科学省」、環境のことは「環境省」など、省庁は13あります<sup>1</sup>。

みんなの生活にどんな省庁が関係しているかは「首相官邸きっぷ」を見てみてね。



### 子どものための新しい省庁をつくるの？

今は、子どもに関する仕事をまとめてやってくれる省庁がありません。

子どものことは、たくさんの省庁が担当しています。たとえば、保育園のことは厚生労働省、幼稚園や学校のことは文部科学省が担当です。みんなにとって困ったことがおこったら、たくさんの省庁が解決しようとしています。でも、担当がわかれていると、どの省庁が担当？どの省庁が責任を持つ？など、なんだかわかりにくかったり、大切なことを決めるときに時間がかかったりしてしまいます。

だから「子どもに関する省庁をつくろう」という話が出てきました。新しい省庁で、子どものことすべてにちゃんと責任をもって、時間もかけずに決めて、実行してくれるように。

どんな「子どもに関する省庁」を作ろうとしているのかな？

国の代表がそろって「国会」で、いろんなアイデアが出ています。大人向けの説明で、ちょっと難しいかもしれないけれど、ぜひ見てみてね。

- 自民党のアイデア：こども庁の創設に向けて、はこちら
- 公明党のアイデア：2021政策パンフレット、はこちら
- 立憲民主党のアイデア：こどものためのほうりつ「子ども基本総合法案」を提案しています！はこちら



<sup>1</sup> 1府12省庁